

馬撰之卷

全

和装本

ケ 5

44

25





大坪木流馬撰之卷

軍ノ馬ハ死生ヲ決スル物故其骨相ヲ考
 へ逸物ノ良馬ニ衆へシ然ル時ハ求サル
 ニ勇ヲ見シ功ヲナス者也其馬ヲ得スニ
 于軍功ヲ十サレトスル輩ハ足痿タル者
 之兵法ヲ好ミ勇猛ヲ思フ力如クニシテ
 何ノ益ナシ故ニ古今ノ勇士其馬ヲ得ル
 更ヲ專トスル者也
 二七ノ馬額リテ白キヲ軍中へ衆ベカラ
 ズ

軍ニ河原毛駒馬乗ヘカラズト云ハセサ
ル理十シ唯云葉ノ惡敷故十ラニ何原毛
ハ波ニウタルタトノ儀カ駒ヲハ二毛ト
俗ノ云習シタルユヘ北ルトノ変力ニ毛
ノ馬トハ位牌作ノ馬ノ変也駒馬ハ何レ
モ本毛ニ付者也二毛ノ馬ト云ヘカラ
ズ

楠正成金剛山居間ノ壁書ニ高直ノ馬何
カセン長三寸ハカリアツテ力量強ク遠
行ニ疲レ不足ノ早キヲ以善ト云是誠ニ

武士ノ馬ヲ譏ヘキノ金言也
軍馬ニハ第一悍ヲ本トス其形ハ堅肉クニ
シテ眼間近ク前後ノ生レ過不及十ク前
挾ク艦廣ク前節下リ艦節上ク袖テニシ
ワアツテニ重皮クツ口キ肩ハ胴ヘ已ト
コケテ浪切ノ旋アルヲ善トス凡ハ大成
モ惡敷小サナルモ又惡シキ也中ナルヲ
可トモ
同軍馬ニハ拍子コマヤカニシテ中ノ口
和力ニ下口ニ純合フツテ兼能キヲ可ト

又左右ノ隅自由ニ廻リ退^レ口アルヲ用
ベシ

軍馬ニハ上悍ヲ吉ト云ヘ斥息弱クシテ
早ク汗流ス馬或肢^レ息^レキ馬ハ用ル^レ支
十カレ中悍ノ馬十リ斥息強ク汗強ニシ
テ肢^レ息^レノ生強キハ用ヘシ
軍馬ヘハ斥^レ息^レノ馬ヲ兼^レ支^レ十カレ第一武者
敢^レ息^レ敷見ユル者也又兼切十トノ時必落
ル也組討ノ時モ斥^レ息^レノ馬ニ兼タル武者ハ
早ク鞍離ル^レ者^レ去ニ依テ古来ヨリ斥

ノ馬ヲ嫌フ^レ莫也
軍馬ニ背延タルハ川ヲ能渡リ背ノ誥リ
テ鞍下ノ張タルハ遠路ニ勞^レスト^レ然
斥背ノ誥リタル馬ヲ用ヘシ
軍馬ニハ前足ヲ割馬^レ艦^レ足^レ外^レ踏^レ足^レ
馬ヲ嫌也勿論足立弱キ馬猶以テ嫌フヘ
シ
生弱キ馬息弱キ馬見驚^レ聞^レ驚^レノ馬惣^レシテ
驚アル馬或ハ切^レ曲^レ痿^レ曲^レノ馬下悍ニシ
テ足弱キ足軍場ヘ堅ク兼^レベ^レカラス

友馬ニ荒キト筋骨ノ音スル馬軍場ニ必
乗ルヘカラス

大將タルヘキ人ハ諸卒ノ目ニ立如ク十
ル毛色ノ馬ヲハ乗サルモノ之歎早ク是
ヲ見知りテ其隙ヲ窺フ者也

乱世ノ時ハ世ニ類十キ良馬ヲ君ハ牽
忠儀トスヘシ人主タル人ノ乗玉フ馬諸
士ノ耳目ニ惡敷聞タル吏軍ノ煩ト十ル
道アリ水上ヲ菟^カ吏ハ平地ノ如ク雲中ヲ
飛^ヒ吏雲井ノ鷲^シ鳥ニ等ト世ニ沙汰スヘキ

者也其上佐々木梶原宇治川ヲ渡ス吏毛
生食磨墨ニ乗タル故也

大將ノ馬ハ調子ノ馬歳ハ六歳ヨリ十五
歳ノ内ヲ所要トスヘシ駒十トハイカ程
勝レタル良馬ニテモ心定ラサル故物ニ

ヨリ時トシテ驚^ヒ吏アル也昔時當流ノ中
祖ハ幡大郎義家公東夷安部貞任宗任追
討ノ時天下葦毛トテ古今無双ノ名馬
リ長七寸二分ニシテ太クタクマシク心
過物也後ニ神通葦毛ト云馬是ナリ歳ハ四歳ニナリケル

ヲ秘藏シテ戰場へ駕玉フニ敵味方ノ崩
レカタル刻義家公備ヲ押直シ兵氣ヲ進
メント策取直シニ振三振振玉ヒシカ其
策馬ノ眼ニ當リ殊ニ数万ノ嘯声ニ氣死
飛シテ敵陣へ翔入ル也古来ハ策ノ腕貫ニ白毛總ヲ付テ
人数ヲ使ヒタルヲナリ是故ニ八幡
殿振作ノ策ヲ忌マテ然尺馬ノ明衆ナル故敵ノ困ヲ破
テ終ニ東夷ヲ亡シ玉フ也此時馬ニ丸クト輪ヲ掛
味方ハ馬ノ双向タル時策
ヲ号テ都歸ノ手細ト云ナリ傳蓋シ是下衆ノ及取ニ
アラス故ニ夫ヨリ以来軍馬ニ堅ク駒ヲ
用ス又十五歳ヨリ以上ハ足弱クシテ息

詰ル更アル故惡取切場ニ整シテ劣ルカ
更早シ故ニ四調ヲ好テ老馬ヲ制者也軍
中へハ老馬ヲ兩足宛牽者也心堅クシテ
息強ク足強キヲ用ヘシ昔ニ源九郎義經
鴨越ヲ追落サンカ爲ニ数千ノ軍兵ヲ引
率シテ一谷ニ向ハレケルカ皆東国武士
ニシテ此山ノ案内知ラサル故計方ヲ失
ヒ如何スヘキト煩フ処ニ武藏国ノ住人
別府小太郎清重辨度ニ向テ申ケルハ父
テ候吉重法師ガ傳シハ綴ハ山谷ノ狩ヲ

ヨヨ又ハ敵ニモヲソレヨ深山ニ迷ヒ夕
 ラン時老馬ニ午網結ンテ打懸先ニ追立
 行ケ必道ニ應スルゾト教エト云茂経聞
 召雪ハ野原ヲ理^ワ氏老タル馬ハ道ヲ知ル
 ト云古夏アリトテ白草毛十ル老馬ニ鏡
 鞍置白喜啖セ手網結ンテ打掛先ニ追立
 未夕知ス深山ニ入り給ヒ終一人谷ヲ追
 落シ平氏ヲ亡シ恭平ノ統ニ爲シ玉ヲ夏
 毛誠ニ老馬ノ徳十レハ也
 軍馬ハ己カ合カニ叶タルヲ用ヘシ未世

凡武士ノ馬ヲ愛スル夏多介ハ他人ノ眼
 ヲ悦バシメシカ爲ニ用テ曾テ一大夏ノ
 功ヲ心トセス故ニ自然ノ夏アル時亦却
 テ己カ身ノ害トナル夏多カルヘシ

木性ノ人馬相尅之夏
 木性ノ人 驢駱 金性ノ馬 金尅木
 火性ノ人 驢駱 水性ノ馬 水尅火
 土性ノ人 驢駱 木性ノ馬 木尅土
 金性ノ人 驢駱 火性ノ馬 火尅金
 水性ノ人 驢駱 土性ノ馬 土尅水

右者人馬相尅也軍陣等衆へカラス最
常ニモ用捨アルヘキ也人ノ性ニ馬
ノ性勝故ニ惡シキ也然氏至徳ノ人者
騎テモ苦シカラサル也

木性ノ人馬相生之也

木性ノ人 驄駝 水性ノ馬 水生木

火性ノ人 驄駟 木性ノ馬 木生火

土性ノ人 驄驥 火性ノ馬 火生土

金性ノ人 驄馮 土性ノ馬 土生金

水性ノ人 驄駱 金性ノ馬 金生水

右者人馬相生也馬ヨリ人ヲ相生ス
ル故ニ大吉也軍陣等衆へキ馬也最常

ニモ用ル馬也

金性ノ人馬相生之也

木性ノ人 驄驥 火性ノ馬 木性火

火性ノ人 驄馮 土性ノ馬 火性土

土性ノ人 驄駱 金性ノ馬 土性金

金性ノ人 驄駟 水性ノ馬 金性水

水性ノ人 驄駟 木性ノ馬 水性木

右者人馬相生也是人ヨリ馬ヲ相生ス

ル故ニ吉也軍陣等衆ヘキ馬也最常ニ

云衆驪スヘシ

人馬尅而相應之支

木性ノ人 驪馬 土性ノ馬 木尅土

火性ノ人 驪駱 金性ノ馬 火尅金

土性ノ人 驪駝 水性ノ馬 土尅水

金性ノ人 驪駒 木性ノ馬 金尅木

水性ノ人 驪駿 火性ノ馬 水尅火

右者相尅成ト云ヘ凡ノ性ニ馬ノ性

負ル故ニ衆テモ苦シカラス

人馬同性之支

木性ノ人 驪駒 木性ノ馬 同性

火性ノ人 驪駿 火性ノ馬 同性

土性ノ人 驪馬 土性ノ馬 同性

金性ノ人 驪駱 金性ノ馬 同性

水性ノ人 驪駝 水性ノ馬 同性

右者人馬同性ニシテ半吉也衆騎ニテ

苦シカラズ勿論急成時ハ相尅相生撰

ニ皮ス又驪馬ハ何レモ本毛ニ屬シテ

十毛五性ト定ル也

人ノ性ニ依テ相尅ノ馬ナシ口授ヲ得テ
乘ヘシス人ノ性ニ依テ大相尅ノ馬アリ
口授ヲ得テ乘ヘカラス

軍馬ニ忌旋之支泪ノ旋笠ノ端ノ旋矢肩
ノ旋帶劔ノ旋血醉ノ旋是等ノ旋アル馬
ヲハ乘ヘカラス

軍小荷駄ハ肉八分ニシテ背骨高ク肩骨
怒テ軀骨強ク胴詰リテ首短ク足ニ村血
ナク踏付正シクシ夫ハ能ク用ヘシ

春生曰鑑下ノ馬乗料ノ馬ノ筋ヲ切ヘカ

ラス筋ニアタリタル馬ニテ遠路ヲ乗深
キ川ナド渡リ山野岩石ヲ通ル更ニ思
ヨリガタシ緞ハ其内ニヤスラカニ越ル
馬アリト云ナル又其馬ノ筋ヲ切更ナリ
ハ猶強キ思アルヘシ

春生曰足筋ヲ切タル馬ハ坂ヲ登ルニモ
坂ヲ下ルニモ大概倒ル者也本来細橋
ナト乗カタク

春生曰尾筋ヲ切タル馬ハ下リ坂ニテ鞅
外ル々者也本来細橋細道ナトニテ返ス

ニ思シク綴ハ舟ニ梶十ノ尾十キ鳥ノ返
羽十ヲ又ガ如シ

當流宗師

日本武尊

卯来流

貞純親王

鹿嶋流

八幡太郎

義家

六條判官

為義

湯山入道中原

玄性

大坪流

大坪式部大輔

廣秀

村上加賀守

永幸

卒藤備前守

国忠

卒藤安藝守

好玄

卒藤備後守

忠玄

卒藤卒官守

辰遠

丹川住増了慶坊

卒藤求馬

辰光

大坪本流

卒藤主税

定易

Faint vertical text on the right side of the right page, possibly bleed-through from the reverse side.

五

五

五

五

五

五

五

五

